



「ひとりひとりの ころよいくらしのために」

ご案内

障害児〔者〕地域療育等支援事業について
訪問、来所、電話等の方法により、発達の気になるお子様、障害のある方々のさまざまな心配ごとや悩みごとについて、情報提供を通じて、ひとりひとりの生活をいっしょに考えていきます。

対象となる方
身体障害児、知的障害児・者、重症心身障害児・者

費用 無料

ご指定頂いた場所に、こちらから伺わせていただきます。もちろん、当センターに来て頂いても結構です。

定休日 月曜日 窓口開設 午前9時～12時 午後は、訪問相談となります。

実施主体 埼玉県

対象地域 入間西地区8市町村
越生町、坂戸市、鶴ヶ島市、名栗村、鳩山町、飯能市、日高市、毛呂山町

サービス内容

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 在宅支援訪問療育等指導事業 | 2 在宅支援外来療育等指導事業 |
| 3 地域生活支援事業 | 4 施設支援一般指導事業 |

お問い合わせ



利用方法 まずは、お電話ください。

住所 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷43 福祉棟505号
電話・ファックス 0492-76-1617

次のページへ

ホームページへ

山口県身体障害者福祉センター

肢体不自由者更生施設

利用施設

更生相談所



福祉の手引き

施設・交通案内

メール

あいさつ

おいでませ。あなたが**♿♿♿♿**人目のお客様です。

最新更新日時 2004年2月5日

利用施設2月の情報

- ・更生相談所 定期相談 整形外科1/19(月)・2/9(月) 耳鼻咽喉科2/13(金)
巡回相談 1月22日(木)岩国市身体障害者サービスセンター
- ・肢体不自由児通所訓練(こぐま学級) 通所児定期診断日 毎月第二水曜日

〒 753-0092 山口市八幡馬場36-1
TEL 083-925-2345(身体障害者福祉センター)
083-925-2346(身体障害者更生相談所)
FAX 083-925-2347
E-mail sinnsyo@c-able.ne.jp

肢体不自由者更生施設

Q 肢体不自由者更生施設って何？

A 身体障害者福祉法第29条の規定に基づいた身体障害者更生施設です。施設に入所または通所して、理学療法・作業療法・言語訓練などの機能訓練を受けながら、社会生活に必要な様々な訓練を行う施設です。

Q どういう人が対象になるの？

A 身体障害者手帳(肢体不自由)を持っている満15歳以上の方で、身の回りのことが自分でできる人が対象となります。「自分の可能性を伸ばしたい」「リハビリを続けたい」「家に帰るのに自信がない」など、様々なニーズに応じていきます。

Q 利用するにはどうしたらいいの？

A お住まいの市町村(福祉担当課)が窓口になります。詳しくは各市町村にお問い合わせください。

→各市町村福祉担当課

Q 費用はどれくらいかかるの？

A 本人および扶養義務者の収入によって異なりますが、経費の一部が自己負担となります。

Q どのくらいの期間利用できるの？

A 原則は1年(自動車操作訓練は2ヶ月)です。ただし、必要に応じて延長ができます。また、年間を通じていつからでも利用できます。

Q 定員はあるの？

A 入所30名・通所7名です。

Q どういう生活になるの？

A 訓練は、施設のプログラムに沿って生活することになります。

7 00	7 20	7 40	8 30	9 00～11 30	11 30	12 00
起床	清掃	朝食 自由時間	ラジオ体操	訓練(月・火・金曜は 9 00～9 30合同掃除)	自主訓練	昼食・休憩
13 00～16 30			16 30	17 15	17 30	20 30
訓練(木曜は余暇活動)			自主訓練	夕食	入浴 自由時間	門限
						22 00
						就寝

Q どういった訓練をするの？

A 訓練内容は、利用者の方の退所後の生活や障害の状況等を考慮し、スタッフとご本人で話し合い、個別のプログラムを作っていきます。訓練はそのプログラムに従って行われます。また、利用者全員やグループで行う訓練もあります。訓練は、次のような訓練のメニューが準備されています。

機能訓練 → 理学療法 作業療法 言語訓練・音楽療法・スポーツレクリエーション・陶芸

社会適応訓練 → 軽作業・手芸・園芸・書字・計算・一般事務・日常生活訓練・クラブ

その他 → 行事 自動車操作訓練

どのような施設か少しいメージしていただけたでしょうか？

もっといろいろなことを聞いてみたい、直接施設を見てみたいなどありましたら、お電話や、お手紙、またはe-mailにてご連絡ください。

TEL 083-925-2345(8 30～17 00)

FAX 083-925-2347

住所 753-0092 山口市八幡馬場36-1

[メール](#)

[トップ](#)

利用施設

施設の利用

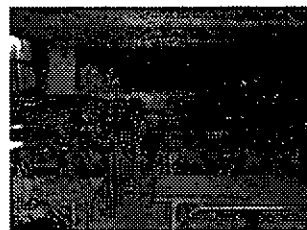
利用団体の紹介

こぐま学級

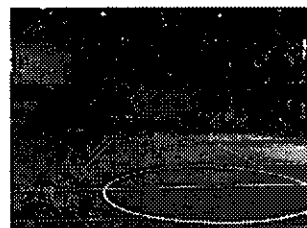
施設の利用

身体障害者の文化教養及びスポーツ、レクリエーションや研修会等の場として無料で利用できます。

名 称	利 用 内 容
研 修 室 (1F)	定員 140人
集会室(和室) (1F)	定員 40人
第1会議室 (1F)	定員 20人 (点字パソコン利用者用)
第2会議室 (1F)	定員 20人 (小会議室として利用可)
軽 食 堂 (1F)	湯沸かし、給茶設備、テーブル30人分
社会適応訓練室 (1F)	調理、生花、お茶等の訓練
PC-(1F)	インターネットパソコン1台
体 育 館 (2F)	バレーボール1面 バスケットボール1面 テニス1面 バドミントン4面 卓球台4台
体育館ロビー	トレーニングマシーン
屋 外 プ ール	大=15m×4コース 水深100~120cm 小=81㎡ 水深50cm (夏期のみ)
電動車いす試乗コース	1コース
駐 車 場	30台分



研修室



体育館

2F体育館はエレベーターが利用できます。
温水シャワーがあります。

利用方法

利用時間	午前9時から午後9時(土曜、日曜は午前9時から午後5時まで) プールは午前10時から午後4時 夏期のみ
休館日	毎週水曜日及び祭日 年末年始(12/29~1/3)、盆休み(8/12~16) この他臨時の休館日があるので注意してください。
利用申込	利用申込書を提出(電話083-925-2345 FAX083-925-2347での仮予約可) なお、火曜日の利用については、前もって事務局と協議してください。
利用料	無 料

利用申込書(コピーして利用して下さい)

こぐま学級(肢体不自由児通所訓練)

心身障害児総合療育推進事業の療育機関の一つとして肢体不自由児と、その介助者を対象に、療育を行っている学級です。

肢体不自由児の早期発見・早期治療
 障害の除去あるいは軽減
 日常生活動作の安全性と独立性の促進

を目的に理学療法士3名と作業療法士1名が支援しています。

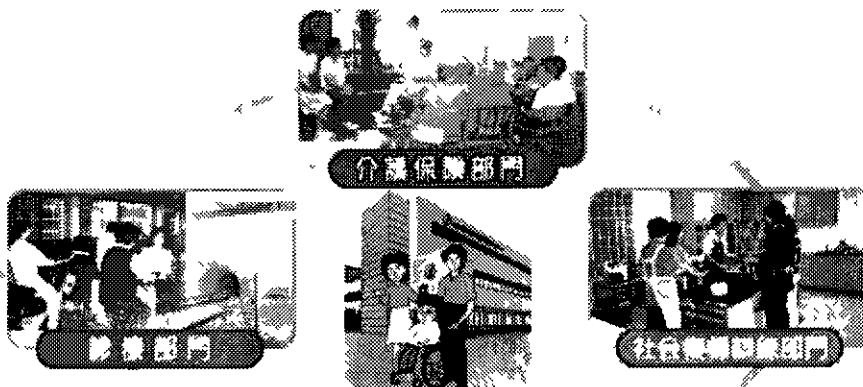
場 所	山口県身体障害者福祉センター A型センター内 こぐま学級
定 員	1日につき10組
対 象 者	20歳までの肢体不自由児(脳性麻痺や運動発達遅滞等)で通所が可能な方
手 続 き	申し込みを希望される方は申請書(こぐま学級にあります)に医師の診断書を添えて、当センターまで提出してください。申請書には印鑑が必要です。 受付は、「こぐま学級」において、随時しております。 TEL 083-925-2345
訓 練 時 間	毎週(祝日を除く)月曜日から金曜日 午前8時45分から午後5時
定期診断日	小児科医師による診断・相談 毎月第2水曜日 10時30分から (医師の都合により変更になることがありますので、事前に連絡をお願いします。) 診断・相談内容 発達相談、医学的な相談、身体障害者手帳等の診断・相談 補装具(靴、車いす、坐位保持装置など)の相談
補装具の相談	毎週金曜日 午後3時30分から 靴、車いす、坐位保持装置などの相談 (製作者の都合もありますので、事前に連絡をお願いします。)
研 修 会	年に一回、保護者等を対象に行っています。13年度は腰痛についてでした。

[メール](#)

[トップ](#)



横浜市総合保健医療センター



- ◆センター概要
- ◆リンクのページ

お知らせ
 ● 介護保険施設短期入所の空室情報はこちらをご覧ください。

介護保険部門

要支援 要介護の認定を受けた方が 入所(長期 短期)や通所などを通してリハビリテーション 看護 介護サービスを中心とした 医療と日常生活のお世話を行い 住み慣れた地域社会の中で過ごせるようお手伝いします。短期入所の空室状況はこちら。

- 介護老人保健施設(しらさぎ苑)
- 介護療養型医療施設
- 指定居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

診療部門

生活習慣病の方などを対象に 入 通所を通じて健康チェックや運動 栄養等の指導を行い 健康づくりのお手伝いをする健康教育の他 高度医療機器を共同利用し 地域医療の支援をします。

- 健康教育
- 高度医療機器の共同利用
- 痴呆診断外来
- 短期入所

社会復帰支援部門

心の病を抱える方々の社会復帰を支援します。

- デイケア
- 生活訓練(ナイトケア)
- 就労援助
- 神奈川区生活支援センター

×ご利用のお申込み お問い合わせは電話にてお願いします。

お問い合わせ 総合相談室 045(475)0103

×当センターに関する御意見 御感想は info@yccc.jpまでお寄せ下さい。

© 2003-2009 Yokohama Comprehensive Care Center, Inc. All rights reserved.



住 所 横浜市港北区烏山町1735番地

運営団体 財団法人 横浜市総合保健医療財団
(理事長 内藤 哲夫)

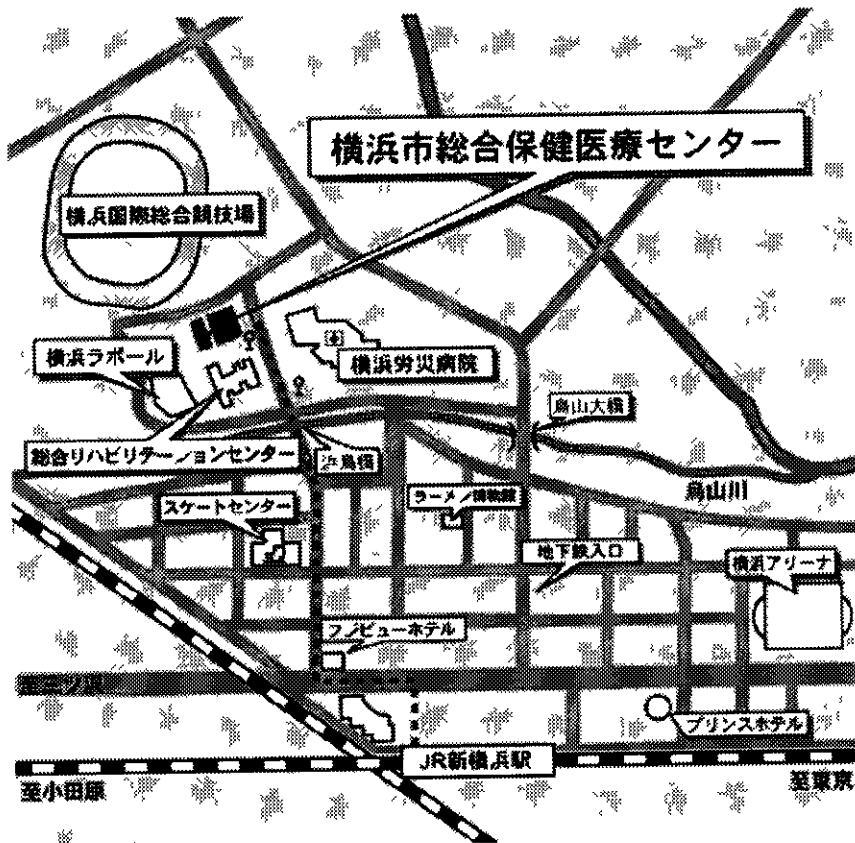
出捐機関 横浜市(当財団は横浜市の外郭団体です)

開設年月日 平成4年10月1日
(財団設立 平成4年4月1日)

各フロアの紹介

	医局・事務室 研修室	フィットネスルーム (健康教育)	4階
屋上庭園	介護療養型医療施設 健康教育人形館 (19床)	精神障害者生活訓練施設 (26人)	3階
介護老人保健施設 (しらさぎ苑) 痴呆棟(30床)	放射線室 (MRI・CT・CR等) 生理検査室	精神科デイケア室 (60人) 精神障害者就労援助 (20人)	2階
介護老人保健施設 (しらさぎ苑) 一般棟(50床) 通所リハビリテーション	外来診療室 医事課 薬局	総合相談室 カンファレンス室	1階
	駐車場(遊水池)		地階

案内図



●交通

- ・JR横浜線または市営地下鉄「新横浜駅」から徒歩約12分
- ・新横浜駅より市営バス300系統 兵鳥橋下車約1分
- ・第三京浜港北インターから車で5分

ご利用の申込み、お問い合わせは電話にてお願いします。
お問い合わせ 総合相談室 045(475)0103

[トップページへ戻る](#)



(c) 2000 2001 Yokohama Comprehensive Care Continuum All rights reserved

Ⅲ.その他



● 選手の夢を応援しませんか！ アテネパラリンピック日本選手団へ

● Eメールによるお問い合わせ ● 本部 JPC99@jsad.or.jp 多摩事務所 jsad

障害者スポーツ指導員養成講習会の予定は随時更新されています。 ^ 養成 研修事業
アテネパラリンピック情報を随時更新しています。画面左下のボタンをクリックしてください。

- [\[NEWS\] 2004ジャハンパラリンピックアイススレッジホッケー成績\(2004/02/09\)](#)
- [\[NEWS\] アテネパラリンピック大会メディア用アクレディテーション申請について\[最終\] \(2004/02/09\)](#)
- [アテネパラリンピック大会メディア用アクレディテーション申請について\(2004/01/26\)](#)
- [初山泰弘先生 ハラリンピックオーダー受賞\(2004/1/22\)](#)
- [2004ジャハンパラリンピックスキー競技大会 要項等\(2003/12/18\)](#)
- [2004ジャハンハラリンピック冬季競技大会 取材にあたって\(2003/12/18\)](#)

[\[NEWS\] JPC加盟団体NEWS](#)

Copyright JSAD All Right Reserved

HOME

プロフィール

スケジュール

講演活動

TV・雑誌

聞いてくれ!

アルバム

リンク集

掲示板

✉ [はこちら](#)

京谷 和幸

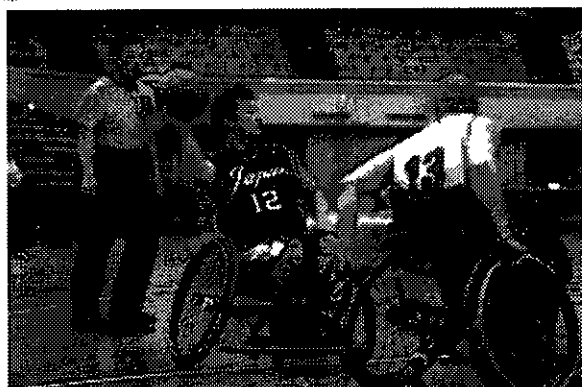


Last Check 2004.2.22

かつてJリーガーとして、JEF市原のMFで活躍を期待されていたが、1993年交通事故により引退。

下半身不随になるも、車椅子バスケットに魅了され、2000年シドニーパラリンピック、2002年ゴールトカップ大会（世界選手権）、フェスピック（アジア大会）に日本代表として出場。所属の『千葉ホークス』では、キャプテンも勤めている。

現在は仕事の傍ら、車椅子バスケットボールの他に、講演活動や障害者スポーツを多くの子供たちに広めたいと夢多き男『京谷和幸』のホームページです。



☆ 新着情報 ☆

2004 2 19 2/25(水) ニュースプラス1出演
予定!
 勝 JAPAN 大阪カップ準優勝
2月大阪大会詳細はこちらか
ら!
 2004 2 6 『聞いてくれ!』更新しまし
 た!
 2004 1 22 ウィニング バス上映詳細はこ
ちら!

2004 1 16 アンテナアップ ターザン掲載発売中!
 2004 1 5 京谷からのコメントはこちらから
 2003 12 14 選手権予選優勝 5/3 4本選出場決定

2/13 国際親善車椅子バスケットボール大阪大会
 カナダ戦 《写真提供 savaさん》

Paraphoto

特定非営利活動法人 国際障害者スポーツ写真連絡協議会 www.paraphoto.org

ニュース一覧(29件)

コラム一覧

- あらかのコラム(10件)
- みんなのコラム(35件)

101人インタビュー(現在010人目)

トリノへの道 アルペンスキー世界 選手権現地レポート

- 記事一覧(20件)
- 企画概要
- 取材・撮影 功



アテネ・トリノ取材プロジェクト準備室

- 第2回・アテネ編集会議(お知らせ)
- スケジュール
- 取材スタッフ募集



取材アーカイブ ・2003

- JSF-FID設立総会を開催
- INAS-FID登録セミナー
- INAS-FID資格登録セミナー次第
- INAS-FID記者発表資料
- セミナーのご案内
- シドニーパラ スペイン健常者替え玉事件
- 冬季スレッジホッケー大会
- シルベスター フリス選手(DF)
- ジャパパラ陸上競技大会
- OX筑波サーキット車椅子マラソン

→2003冬季ジャパンパラリンピック

- ・2002
- よさこいピック高知
- FESPIC BUSAN 2002
- 2002 GOLD CUP
- 2002 ID Sports Project
- 2002 スレッジ東京大会
- TARO'S 2nd Challenge
- 本牧ポレポレコンサート

2002

2月16日(2:59)

●2004国際親善車椅子バスケ大会が開催される。

【2004年2月12日~14日 大判】

2月12日(木)から14日(土)までの日程で、車椅子バスケットホールの国際親善大会が、大阪市港区にある大阪市中央体育館で行われた。

→最終日・車椅子バスケ・大阪カップ/日本、カナダに破れ準優勝



●ジャハラアイススレッジホッケー2日目

【2004年2月9日 荒木】

【第二試合結果】北海道ヘアーズ・八戸バイキングス連合 1-3 東京アイスバーンズ

【第三試合結果】東京アイスバーンズ 2-8 長野サンダーバース



●アイススレッジホッケー 観戦フォト

【2004年2月9日 関根】

やまびこスケートの森アイスアリーナで開催されたジャパンパラリンピックアイススレッジホッケーを写真でご覧いただけます。

→コラム・スレッジ健常者ライター・黒澤宗男選手 <101人インタビュー-010>

→リザルト(JPG)
長野vs東京/長野vs八戸 北海道連合/八戸 北海道連合 VS東京



●ジャパパラアイススレッジホッケー開幕

【2004年2月8日 荒木】

2004年ジャパンパラリンピックアイススレッジホッケー競技大会が2月7日、長野県岡谷市のやまびこスケートの森アイスアリーナで開催した。

大会9連覇の期待がかかる長野サンダ



パラフォトとは?

What s Paraphoto? (English)

プレスリリース(2件)

- アルペンスキー世界選手企画概要(1/23)
- ハラフォト展第5回(終了)

パラフォト・サポーター募集!

→一緒に活動しませんか。



年12月6日にパラフォト展が行われた、4人陸上のパラリンピックによる「はばたきトーク」ライブの内容をほぼそのままと掲載しました。(→写真 越智智)



LINK(準備中)

BBS

お問い合わせ

→SALT LAKE PARALYMPIC
・2000
→SYDNEY PARALYMPIC



ーパース、東京大会
で長野に勝利した東京アイスパーンズ、北海道ヘア
ーズ・八戸バイキングス連合の3チームが総当り対
戦、頂点を目指す。

→【第一試合結果】
長野サンダーパース 8-0 北海道ペアーズ 八戸バイキン
グス連合

●最年少・鈴木選手が銅メダルを獲得

【2004年2月7日 堀切】

世界選手権も、今日(2月6日)
がとうとう最終日。大会最後を
飾るのは、女子の各クラスと男
子チェアクラスによって競われる
スラロームです。

今日のハイライトは、1本目終了
時点で男子LW12クラスのトップ
に立った鈴木猛史選手
(LW12/2)。チーム最年少の15
歳が、世界各国のヘテランたち
を従えて、レースをリードしま
す。練習時に見せる鋭いアタッ
クをそのまま出し切った滑りは、頼もしささえ感じさせ
るものでした。

→6日男子リザルト/女子リザルト(PDF)



●レースの周辺で見つけた、ヴィルシュナウの景色。

<特別レポート 第4回>

【2004年2月6日 堀切】

日本チームの連続の
大活躍で、ここヴィル
シュナウは盛り上がっ
ています。今回は少し
趣向を変えて、レース
の周辺で見つけた話
題を、写真とともに
お届けしてみます。



→写真 スキーが国技のオーストリアでは 選手たちは憧れの
ヒーロー&ヒロインです。有名選手には、ファンクラブもあるほ
ど。

●東海選手が2個目の金メダルを獲得

【2004年2月6日 堀切】

1月30日に幕を開けた
世界選手権も、いよいよ最終章に入りました。残る日程は今日と
明日の2日間、スラロ
ームを残すのみで
す。そして、男子の視
覚障害と立位クラス

のレースが行なわれた今日(2月5日)もまた、「金メダ
リスト誕生」のうれしいニュースをお届けできること
になりました。スーパーG優勝の東海将彦選手
(LW5/7)が、2個目の金メダル獲得です。

→リザルト(PDF)



●大日方選手が2個目の金、長谷川選手も2個目の

銅を獲得

【2004年2月5日 堀切】

日本チームの快進撃が止まりません。大会5日目の今日(2月4日)も、金メダリストを含むふたりのメダリストが誕生しました。大日方邦子選手

(LW12/2)がスーパーGに続く2個目の金メダルを獲得。そして、同じくスーパーGのメダリストである長谷川順一選手(LW10)も、2個目の銅メダルに輝きました。

→4日GS女子リザルト(PDF) / GS男子リザルト(PDF)

**●男子GSで阿部敏弘選手が銀メダル獲得**

【2004年2月4日 堀切】

2月3日、束の間の休みを一日挟み、世界選手権も後半に突入です。今日のレースは、男子ジャイアントスラローム。

→3日GSリザルト(PDF)

**●パラリンピアン横顔その2・**

東海将彦 <特別レポート 第3回>

【2004年2月4日 堀切】

●パラリンピアン横顔その1・

大日方邦子 <特別レポート 第2回>

【2004年2月4日 堀切】

●日本チーム、金メダル2個&銅メダル1個の大活躍

【2004年2月2日 堀切】

2月1日、日本チームにとって、すばらしい一日となったことを、まずご報告いたします。金メダル2個、銅メダル1個の大活躍に、表彰式はおおいに盛り上がりました。

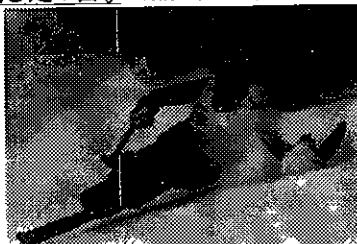
→1日女子リザルト / 男子リザルト(PDF)

**●世界の厳しさに挑戦した1日。<特別レポート 第1回>**

【2004年2月1日 堀切】

31日は、世界選手権の最初の種目であるダウンヒル競技が行なわれました。

→写真 / 日本のコースを高速道路とするならば、ここウィルシュナウのコースはまるでジェットコースター。

**●アルペン、オーストリア世界選手権初日、青木辰子選手が銀メダル！**

【2004年1月
31日 堀切】
昨夜、開会
式も無事に
終わり、い
よいよ世界
選手権の
開幕とな
りました。本
日(31日)
は、最初の
種目である



ダウンヒル競技が行なわれました。

そして、日本チームにとって最初のメダリストが誕生しました。女子チェアの青木辰子選手(LW10)が、「銀メダル」獲得です。

→31日女子リザルト／男子リザルト(PDF)

●障害者アルペンスキー世界選手権始まる！

【2004年1月31日 堀切】
30日、2回目のダウン
ヒル公式トレーニング
が行なわれました。ま
ずまずの好天にも恵
まれ、日本選手たち
はレース本番を想定
した果敢な滑りをみせ



ていました。・・・また、午後6時からは開会式が行な
われました。イギリスのエドワート王子をはじめとする
多数の来賓を招いての、盛大な式典でした。

●2004 サマー ダウンアンダー・レース結果

【2004年1月30日 越智 ochtakao.com】



→28日のレース／29日のレース

→写真 記事一覧

●なんでもコラム<射撃> ビームライフルを体験 (京都)

【2004年1月28日 荒木】

●ヴィルシュナウで女子も表彰台に！

【2004年1月27日 堀切】

→リザルト(PDF)

●ヴィルシュナウでの1戦目スーパーGで2冠

【2004年1月26 27日 堀切】

→リザルト(PDF)

- [展望 障害者アルペンスキー世界選手権\(選手紹介\)](#)
- [アルペンWC2レース目、東海が優勝](#)
【2004年1月26日 堀切】
→[リザルト\(PDF\)](#)
- [アルペンWC初日、日本選手3名が表彰台に](#)
【2004年1月25日 堀切】
→[リザルト\(PDF\)](#)
- [アルペンWC競技種目一部変更](#)
【2004年1月24日 堀切】

●[車椅子テニス 関東エリア大会が開催される\(横浜\)](#)

【2004年1月23日 角田】

2004年、首都圏に初めて雪の降った1月17日(日)、東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城という、関東エリア1都4県の車椅子テニス対抗交流戦「Wheelchair Tennis Tournament 2004」が、横浜国際プール・メインアリーナにて開催された。

→[101人インタビュー「茨城ハンディキャップテニスクラブコーチ 鈴木教之さんに聞く」](#)

●[アルペン、日本選手団オーストリアへ出発](#)

【2004年1月22日 堀切】

1月21日(木)、障害者アルペンスキー世界選手権(1月30日～2月6日 オーストリア)に出場するため、日本選手団が成田空港より出発いたしました。



選手16名は、まずワールドカップ4戦に出場した後、世界選手権へと臨みます。

記事に関するご意見 感想はこちらへ

→ info@paraphoto.org

×このサイトに掲載されているコンテンツは、活動の趣旨に賛同し、参加しているメンバーの著作物です。無断で使用することは固くお断りいたします。

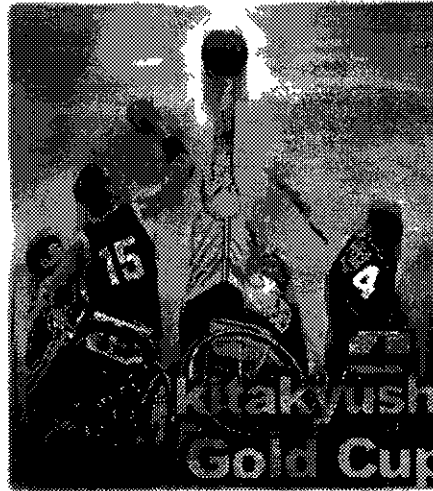


2002年世界車椅子バスケットボール選手権大会

開催は終了しました

- TOP
- English
- 大会概要
- 試合スケジュール
- 出場チーム
- 試合結果
- 会場アクセス
- チケット
- グッズ&マスコット
- ボランティア
- ボランティア
- 宿泊情報
- リンク

その衝撃が、バリアを突き破る



「世界車椅子バスケットボール選手権大会」を
定観していただく全ての皆さまへ

WHAT'S NEW!!



日本チームの情報はこちらへ

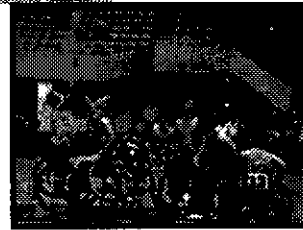
NEW! 4周年記念グッズ発売!

こちら

Photo by Kazuji Shimizu (Photo service one)



北九州市



2002年世界車椅子バスケットボール選手権大会組織委員会事務局

〒803-8501

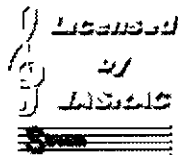
北九州市小倉北区城内1番1号北九州市本庁舎3階

TEL 093-582-3333 FAX 093-582-3334



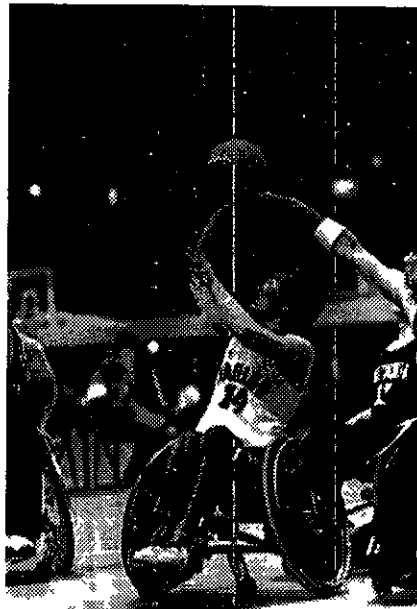
ご意見・ご質問はこちらへ

このページは学生ボランティアにより作成されています



奥原明男のホームページ

私のスポーツ人生



<1995年頃の日本選手権>

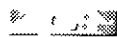
私は1983年イギリス ストークマンデヒル大会から、車椅子バスケットホールの日本代表として選手生活を続け、1996年アトランタ・ハラリンピックまで3回のハラリンピックに出場してきました。その後シドニー大会からはコーチとして臨んできましたが、「自分はまた選手としてプレーすへきてはないか」との思いをずっと引きずっていました。今年2001年、あらためて選手として復帰することを決意、日本代表入りを目指して練習を始めています。来年8月には車椅子バスケットホールの世界選手権(ゴルトカップ)が北九州で開かれます。男子は第3次の合宿を今までにおえ、全日本強化選手が16名位にまで絞られてきました。今のところ16名の中には残っています。残り一年をきった今、気合いをいれてバスケットに取り組んでいます。

トピックス

車椅子バスケットホール大会の開催スケジュールや過去の情報などを紹介します。

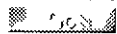
北九州チャレンジカップ

2002年 世界車椅子バスケットホール選手権大会・北九州
アジア・オセアニアゾーン男子予選会

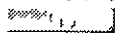


長野ハラリンピック冬季競技大会

私が参加した長野ハラリンピックについてのページです

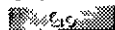


また厚生労働省障害保健福祉部のページでも、競技大会結果などの情報が載っています。



アトランタパラリンピック

私が参加したアトランタパラリンピックについてのページです。



以下は厚生労働省障害保健福祉部の情報です。

[競技大会の概要](#)



[国別メダル獲得数](#)



◆◆スポーツ関係リンク◆◆

[日本車椅子バスケットボール連盟](#)



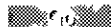
[日本障害者スポーツ協会](#)



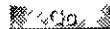
[車椅子バスケットボールキャンプ実行委員会のページ](#)



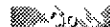
[日本パラリンピックキャラバン実行委員会](#)



[趣味のコーナー](#)



[こんなこと思ってます](#)



[トップページへ](#)



連絡先

〒390-1702 長野県南安曇郡梓川村梓3072-16

TEL / FAX 0263-78-5035

メール artox@po.cnet.ne.jp

